

(令和6年9月分)

種 類	市況の概況
(水産物部の動向) 水 産 物 全 般	9月の総入荷量は、はまち（天然）やさけ等の水揚げ量の減少から前年同月比で8％下回り、総取扱金額はちりめん等の加工水産物の需要が減少したことから前年同月比で8％下回った。 10月はさばが旬を迎える。秋さばと呼ばれる夏に餌をたくさん食べて栄養を蓄えたこの時期のさばは、脂がのって大変おいしくなる。定番の塩焼きをはじめ味噌煮、竜田揚げなど様々な調理方法で旬を味わってほしい。
鮮 魚	鮮魚の入荷量は前年同月比で6％下回り、単価は前年同月並みだった。 品目別には、さけ、けんさきいかの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。はも（近）、かつおの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
冷 凍 魚	冷凍魚の入荷量は前年同月比で7％下回り、単価は5％上回った。 品目別には、冷かつお、冷あかえびの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷まあじの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
加 工 水 産 物	加工水産物の入荷量は前年同月比で13％下回り、単価は前年同月並みだった。 品目別には、ゆでたこ、開干あじの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。すけそうこの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚)	
ま あ じ	長崎、愛媛で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で４６％上回り、単価は２７％下回った。
さ ば	長崎、三重で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１９％下回り、単価は小型中心の入荷により９％下回った。
ま い わ し	北海道、愛知、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で４０％下回り、単価は５７％上回った。
さ ん ま	北海道で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で３５％上回り、単価は水揚げ量の減少が続いたことにより１８％上回った。
あ ま だ い	長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１４％上回り、単価は１１％下回った。
か ま す	愛媛、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で２２％下回り、単価は２７％上回った。
太 物	総入荷量は前年同月比で１４％下回り、単価は１０％上回った。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷 さ け	入荷量は前年同月比で４２％上回り、単価は前年同月並みとなった。
冷 さ ば	入荷量は前年同月比で１６％下回り、単価は７％上回った。
(加工水産物)	
塩 さ け	入荷量は前年同月比で７％下回り、単価は４％上回った。
い く ら	入荷量は前年同月比で９５％上回り、単価は１１％下回った。